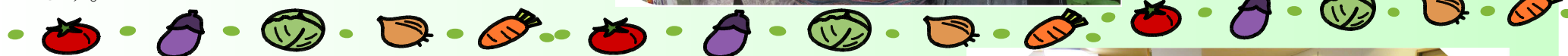


有料老人ホーム



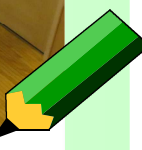
「日々の楽しみ」

ワンズヴィラ池鯉鮒には、ご利用者様に少しでも季節を感じて頂けるよう庭に様々な果樹を植えて育てています。みかんやビワをはじめ、いちじく、やまもも、さくらんぼ、かりん、うめなどなど・・・。美味しそうな実がなると、ご利用者様と一緒に収穫！今年はゴールデンウィーク明けに夏野菜も植えました。目で見、触れて、匂いを嗅いで・・・五感を目いっぱい使って日々自然の恵みを楽しんでいます。



「備えあれば憂いなし」

ワンズヴィラ池鯉鮒では、ご利用者様が安心安全に生活を送って頂けるように、避難訓練や勉強会を定期的に実施しています。緊急時には人間どうしても慌ててしまうもの。少しでも落ち着いて行動できるよう普段から備えています。



SNSやってます

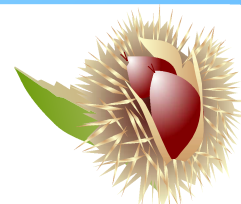
『SNSやってます』

富士会では、SNS（フェイスブックとInstagram）を使って施設のお知らせや行事の様子などの情報を発信しています。下記のQRコードからフォローして頂くと、ヴィラトピア知立の情報を受け取る事ができます。是非ともフォローしてくださいね。



決算のお知らせ

2019年度 決算状況につきましては、当施設ホームページ
(<http://villatopia.org/>)法人案内の中の「決算状況」からご覧になれます



編集後記

夕焼け空を見ていると秋の深まりが感じられます。気温は徐々に下がりますが、温もりが恋しくもなります。すがすがしい（社会的な距離）の確保も忘れてはなりません。さて突然ですが、皆さんの今年の抱負は何でしたか？今年も残り数ヶ月です。目標に向けてラストスパートで、ライしてみるのが良いですよ。

多くのご家族様、関係者並びにご利用者様からのお心尽くしを頂戴しております。厚くお礼を申し上げます。

（二〇二〇年四月～二〇二〇年八月末日）

伊藤 隆俊様
尾村 紀夫様

ご寄付有難う
ございます

富士会事業

特別養護老人ホームヴィラトピア知立
小規模特養ヴィラトピア知立
ケアハウス ヴィラトピア知立
介護付き有料老人ホーム ワンズヴィラ池鯉鮒

ヴィクトリア知立	老人短期入所事業所
ヴィクトリア知立	デイサービスセンター
ヴィクトリア知立	ホームヘルパー派遣事業所
ヴィクトリア知立	指定居宅介護支援事業所
ヴィクトリア知立	在宅介護支援センター

特別養護老人ホームヴィラトピア



小規模特養ヴィラトピア知立



ケアハウスヴィラトピア知立



有料老人ホームワンズヴィラ池鯉鮒



ISO9001マネジメントシステムを共有

ヴィラトピア知立 独自の健康管理ソフトの開発

～統計分析ソフトから「見える健康管理」へ飛躍的發展～

「シックネスリズムR」で予防介護の実現へ

私達の身体は常にサイクリックな営みを繰り返しています。体調の管理のためにこのサイクル(周期性)を利用し、常に現在と予測を同期させながら、統計から確率を、周期の見極めで、好不調が発生する時期を予測できるようになりました。周期が変動不一致の場合は現状に合うように周波数(周期性)を見直しながら健康管理を実施します。周期の調整は数学的に実施され、実施されたデータでグラフィカルに見える化をします。そのグラフ(波形)はマトリックス表で評価致します。

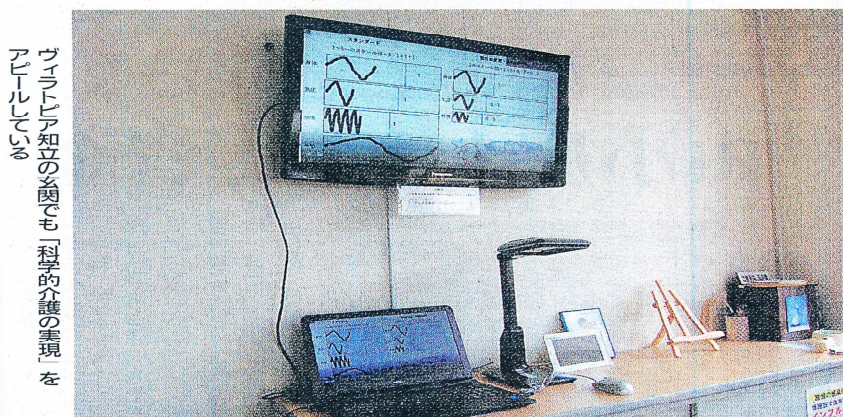
(中日新聞社、中部経済新聞社、全国版シルバー新報社、月刊データー掲載)

社会福祉法人富士会理事長 深谷憲夫

中 部 經 濟 新 聞

2020年(令和2年) 7 月 9 日 木曜日 (16)

社会福祉法人富士会(知立市山屋敷町富士塚1の336、深谷憲夫理事長、電話0566・83・1020)は、健康管理ソフト「ヴィラトピアシックスリズム」を開発した。血圧や脈圧、食事摂取量などのデータを分析することで、体調の周期を「見える化」する。知立市で運営する老人福祉施設「ヴィラトピア知立」などで、入居者の健康管理に役立てる考えだ。(知立・松田理恵子)

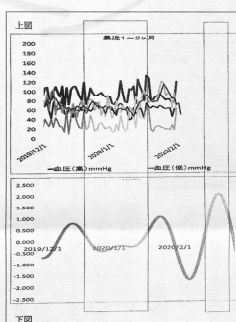


社会福祉法人富士会

血圧・食事など分析、体調を“見える化” 老人福祉施設で科学的介護実践

科学的介護を推進

個人の健康状態、周期把握し予防的ケア
特養ヴィラトピア知立がソフト開発



上：血圧系のデータ、
下：シックネスリズム。
□のゾーンが要注意

示す。独自の「ワンズカル」を導入したルベ工理事長は、自身の専門である振動や騒音などが、どのような周波数で振動しているかを分析する周波数分析を用い、病理学の見識などを加えて「ワンズカル」のデータを統計学的に処理し、人の健康状態には周期（シクネスリズム）があることを見出した。

シクネスリズムは、1本の波形で表され、数日前のデータから数日後の状態を予測できる。シクネスリズムの波形がある「ゾーン」に入ると注意を要する状態になる。

シクネスリズムから健康状態が悪くなりつつあるのが分ければ、医師の診察の受け時が判断できる。また、介護スタッフは掛けの回数や夜をすまして、体調を整えつつある利用者にならなければならない。

「全利用者のデータを取って、シクネスリズムを出しています。看護師や介護スタッフは『お年寄りの状態がなぜか予測がつくのか』と驚かれます。シクネスリズムは介護予防に有効です」（深井理事長）

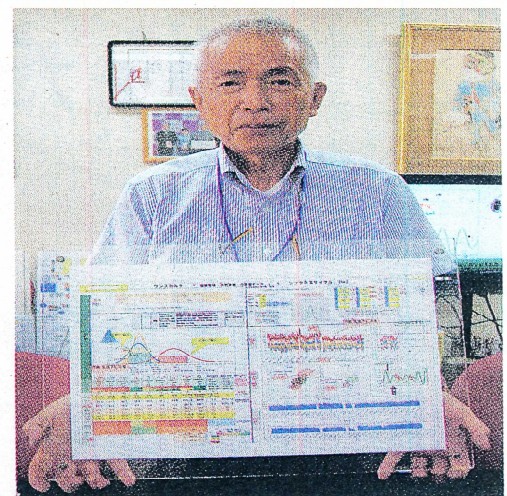
数ヶ月間の 体調予測

現状と 常時同期グラフ

確率と体調予測

個別の同期調整
周期調整

健康管理ソフトを開発



「シックネスリズム」をアピールする
深谷理事長

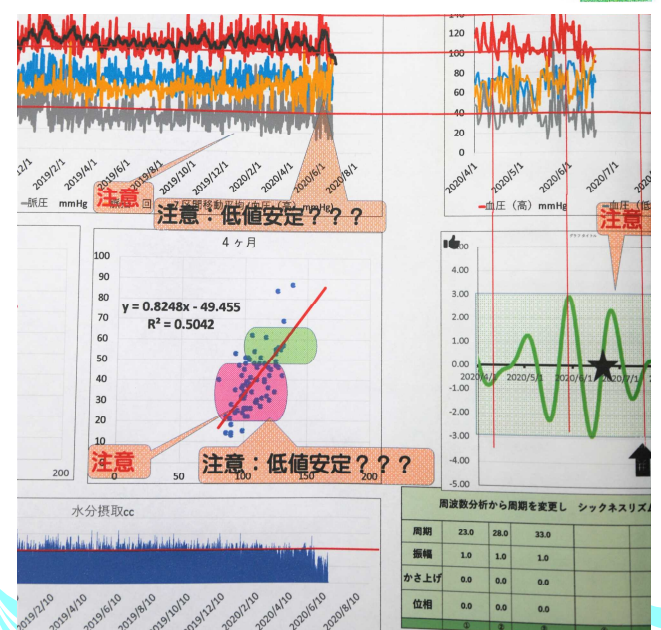
開発の経緯は、大手工作機械メーカーに長年勤務し、工作機械の設計やISO導入などの業務にたずさわってきた深谷理事長が、理事長就任後に介護分野でのデータ分析の必要性を認識。国による「科学的介護の實現」が提唱されていることもあり、運営する施設での科学的介護をスタートさせた。

まず「ワンズカルテ」と波数分析に乗り出すことに

して施設利用者の血圧、脈圧、脈拍数、体温などを測定して記録。表計算ソフトを活用して、統計処理を始めた。

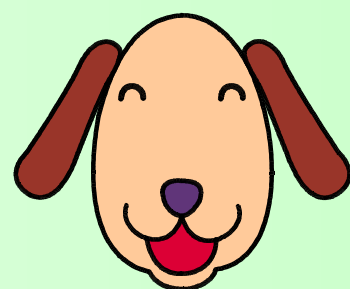
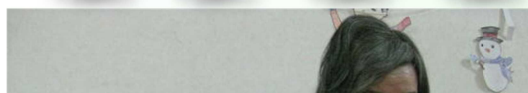
さらに今回、「予防管理手法をさらに強化したい。人体には数カ月ごとの周期が発生しており、高齢者の健康を周期で予測することができるのではないか」（深谷理事長）として、周

ヘルスケア & マネジメント



特 養

「ドッグセラピー」
当法人では毎年6月に、各部署の職員が出し物を披露する演芸会が開催されます。
しかし今年は新型コロナウイルスの影響により、他部署やボランティアの方の参加が出来なくなりました。そこで代替りの行事として、職員が飼っている犬を連れて来てドッグセラピーを行うことになりました。当日、犬が登場すると「可愛いね」「こっちに連れてきて!」「抱かせてくれない?」と沢山のご利用者様が笑顔になられていました。後日、写真を見て「可愛かったね」「また、来てくれないかな?」と言われているご利用者様もいて、普段は動物と触れ合う機会がありませんので今後も続けていけたらと思います。



ケアハウス

デイサービス

小規模特養

「お好み焼きパーティー」

けやきユニットでご利用者様のリクエストに応じて「お好み焼きパーティー」を開催しました。具材には、お肉やキャベツをたっぷり入れました。ホットプレートの上で焦らずじっくりと焼いて・・・、必要以上にひっくり返さず・・・、ソースがこげる匂いが食欲をそそり・・・、そして、お好みでチーズをトッピングして完成です！！焼きそばも一緒に作り、炭水化物ばっかりの昼食でしたが、ご利用者様からは「満足だよー」「満腹でもう夕食は入らないなあー」などの、高評価をいただくことができました。結論として、「日本人は、実に粉モンが好きなんだなあー」と分かりました。

「かき氷」

いちょうユニットでは、恒例の「かき氷レク」が開かれました。普通のかき氷では飽き足らず、フルーツやゼリー、あんこ等をご利用者様の好みでふんだんにトッピングされます。かき氷は見た目も肝心ですが、「美味しければヨシ！」の精神で全てを入れてしまう方もいました。日頃は健康を意識されている方であっても、たまには好きなモノを好きなだけ入れて、召しあがるのも悪くはないですよ。暑い夏に涼を感じる楽しいひと時でした。

